



議会だより

子どもたちからの、お・も・て・な・し～茨城国体クライミング競技会場～



市内児童生徒が応援幟を作成しました

平成30年度決算や子ども議会など、盛りだくさんにお伝えします。



鉾田市マスコットキャラクター ほこまる

議会映像配信のお知らせ



生中継・録画中継で本会議を傍聴出来ます。

平成30年度決算をチェック！
こんな事業が行われました…………… P2～5
令和元年第2回定例会
注目の議案は！？…………… P6～8
ここが聞きたい！一般質問
“9人が質問しました”…………… P10～15
台風15号災害に関して…………… P16～17
鉾田市初！子ども議員が市政を問う… P18～19

令和元年第3回定例会の予定………

の税金

市民が鉾田市に納めている税金（市税）は約 52 億円で、鉾田市の収入（歳入）の約 22%を占めています。

また、市税以外にも、地方消費税やゴルフ場利用税、自動車取得税など、私たちが納めている税金が国から交付金として配分され、鉾田市の収入となっています。

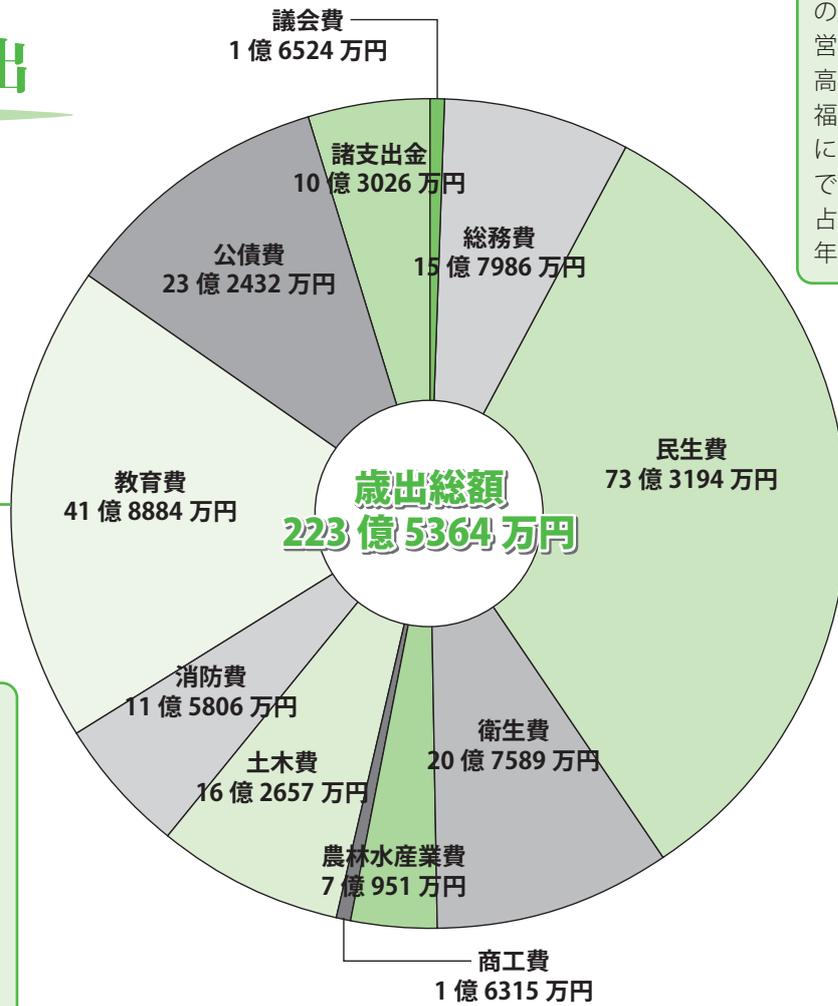
市ではこの収入を様々な事業を行うために使っています。

平成 30 年度は鉾田南小学校整備事業や統合小学校通学路整備事業が行われ、教育費や土木費が増加したため、平成 29 年度に比べ支出（歳出）が 8 億 2975 万 9 千円（3.9%）増えました。

次のページでは、平成 30 年度に行われた主な事業を紹介します。



一般会計 歳出



民生費は、児童手当の支給や保育所の運営などの児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉、生活保護などに使われているもので、歳出の約 33%を占め、その割合が年々増えています。

教育費は、統合小学校の整備などの他に、大洋地区小学校にエアコンを設置したほか、幼稚園のトイレ改修、鉾田南中・旭中体育館の床改修などが行われ、歳出全体の約 19%を占めました。

※それぞれの数値を四捨五入して掲載しているため、合計と一致しない場合があります。

農業集落排水事業	公共下水道事業
2億2066万円	6億7002万円
2億1316万円	6億2282万円

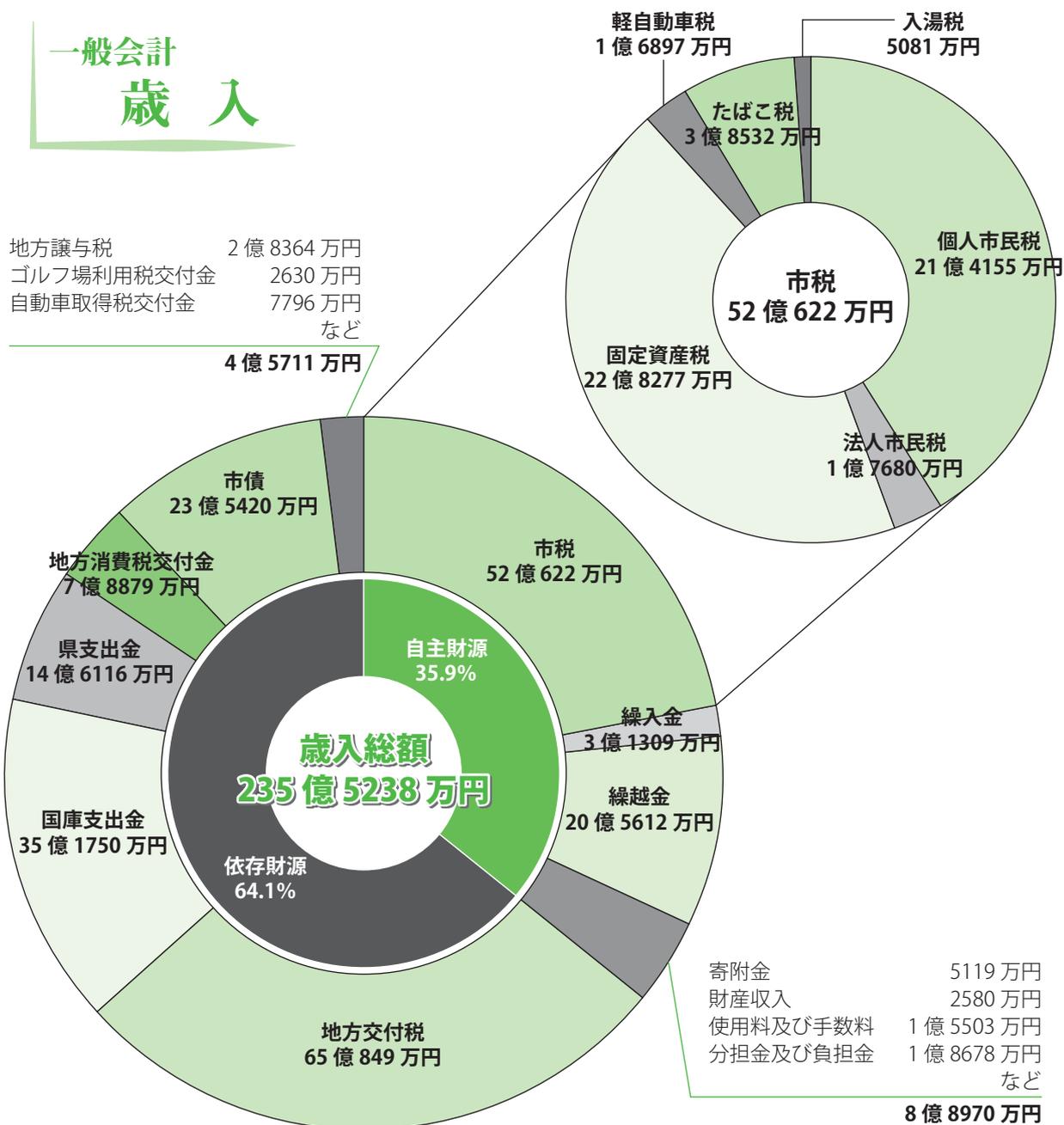
企業会計	水道事業	
	収益的収支	収入
	支出	11億9005万円
資本的収支	収入	1億4607万円
	支出	6億4456万円



特集

平成30年度歳入歳出決算を集中審議 どう使われたの？私たち

一般会計 歳入



各会計別決算状況

会計区分	一般会計	特別会計	国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険
			歳入	235億5238万円	137億6359万円
歳出	223億5364万円	135億3918万円	75億859万円	5億1536万円	46億8721万円



特集

平成30年度歳入歳出決算

こんな事業に使われたよ！私たちの税金

安心！安全！便利に！
市道や橋りょうの
維持・整備に11億円



【土木費】

市道維持補修事業	2億9417万円
道路整備事業	8億124万円
橋りょう長寿命化修繕事業	5368万円

充実した学習環境へ！
銚田南小学校が完成



【教育費】

銚田南中学校区統合小学校整備事業	20億1254万円
------------------	-----------

45年ぶりの茨城国体開催へ！
会場の銚田総合公園も改修



【教育費】

茨城国体開催準備事業	6452万円
銚田総合公園改修事業	1億4267万円

予防と早期発見！
医療費削減につなげます



【衛生費】

健康増進事業	1億392万円
生活習慣病予防対策事業	114万円

【国民健康保険特別会計】

特定健康診査等事業	3960万円
-----------	--------

check

自分の身体を知ることから
健康づくりをはじめよう！

主な成人対象の健診受診率

特定健診	42.9%
肺がん検診	24.7%
習慣病予防健診	17.0%
胃がん検診	9.9%
大腸がん検診	19.1%
子宮がん検診	9.1%
乳がんX線検診	17.5%
乳がん超音波検診	20.3%
腹部超音波検診	12.5%
前立腺がん検診	21.1%
骨粗しょう症検診	13.9%
歯周疾患検診	3.9%
胃がんリスク検診	2,951人

※特定健診は国保加入者に占める割合



決算特別委員会

委員 委員長 二重作 茂兵衛
副委員長 小沼 勝
委員 議員及び議会選出の
監査委員を除く議員

主な質疑

地区消防団の再編についても検討を

委員 消防自動車更新の基準は。

課長 購入から20年を経過した車両から、随時更新を進めている。

委員 消防団員の確保が困難となっている地区がある。地区消防団の統合も含め検討を。

証明書コンビニ交付の交付実績は

委員 個人番号カードの交付状況と、各種証明書のコンビニ交付実績は。

課長 平成30年度までのカード累計交付枚数は5185件で、交付率は10・6%。

住民票や印鑑証明、税関連証明のコンビニ交付件数は合計で392件となっている。

市民税減収の抑制を

委員 ふるさと納税ワンストップ特例適用の実績は。

課長 ふるさと納税を行った市民405名、寄付控除額1252万円のうち、150名が適用を受け、その寄附控除額は408万円。

委員 便利な制度だが、確定申告をした場合と比較すると、市民税の税込としては不利となる一面がある。市民税の減収を抑制するためにも、確定申告利用のPRを。

老朽化が進む旭給食センターの今後は

委員 老朽化が進み、修繕費が膨らんでいる旭学校給食センターの今後について。

センター長 平成30年度も250万円程の修繕費を支出しており、将来的な銚田学校給食センターとの統合を見据え、令和2年度からは調理部門を業務委託する方向で進めている。

利用促進に向け努力を

委員 ファミリーサポートセンター事業の活動実績が委託費に伴っていないのでは。

課長 平成30年度は活動回数216回、延べ338時間の実績で、これまでの実績を受け、令和元年度は委託費の見直しを実施し、令和2年度からは、市直営での運営に見直しを検討している。

※ファミリーサポートセンター事業
育児のサポートを必要とする家庭と、子育て支援ができる会員のマッチングを行う事業で、子どもの預かりや送迎などを1時間あたり700円から800円で行う実施。

安心安全なスクールバス運行を

委員 スクールバス運行の実績と安全対策は。

課長 銚田北小学校11台、銚田南小学校19台を運行し、各小学校に安全指導や啓発を行っている。

委員 スクールバスに関わる事故の報道がなされている。さらなる安全対策を求めらる。



主な日程

令和元年第2回定例会

閉会	9月30日〔月〕	・ 議案第6号から第8号提案説明・質疑・討論・採決
	9月26日〔木〕	・ 議案第1号から第7号委員長報告・質疑・討論・採決
	9月25日〔水〕	・ 決算特別委員会
	9月24日〔火〕	・ 決算特別委員会
	9月19日〔木〕	・ 一般質問 ・ 本会議
	9月18日〔水〕	・ 一般質問 ・ 議案第5号提案説明・質疑・討論・採決 ・ 決算特別委員会の設置 ・ 本会議
	9月12日〔木〕	・ 決算及び財団報告に関する質疑 ・ 議案第8号～第29号の質疑・討論・採決 ・ 本会議
	9月11日〔水〕	・ 本会議
	9月9日〔月〕	・ 厚生文教常任委員会
	9月6日〔金〕	・ 経済建設常任委員会
	9月5日〔木〕	・ 総務企画常任委員会
	9月3日〔火〕	・ 本会議 ・ 行政報告並びに市長提出議案の説明 ・ 監査報告

提出された議案等と審議結果

各議員の賛否が分かれた議案等

○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 議：議長 退：退席 欠：欠席 除：除斥

会議名	議案等	議員名													討論		採決結果						
		土子勝也	羽成洋一	鬼澤治男	高埜栄治	井川倫士	亀山彰	二重作茂兵衛	小沼勝	根寄眞	水上美智子	入江晃	岩間勝栄	井川茂樹	米川宗司	山口徳		田口清一	堀田正衛	高野衛	討論 ※議案等について 賛成 反対		
第2回定例会	第2号	平成30年度鉾田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	小沼	高野	認定
	第3号	平成30年度鉾田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	小沼	高野	認定
	第4号	平成30年度鉾田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	鬼澤	高野	認定
	修正動議	議案第13号令和元年度鉾田市一般会計補正予算（第2号）に対する修正動議（提出者：井川倫士議員他2名）	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高埜	-	否決
	第13号	令和元年度鉾田市一般会計補正予算（第2号）※原案	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小沼	-	可決
	第22号	財産の取得について（大洋中学校校区統合小学校用地）	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水上	鬼澤	可決

※修正動議：議員より原案の内容の変更を求めて提出された議案

全会一致で可決された議案等

会議名	議案等	
第2回定例会	第1号	平成30年度鉾田市一般会計歳入歳出決算認定について
	第5号	平成30年度鉾田市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
	第6号	平成30年度鉾田市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
	第7号	平成30年度鉾田市水道事業会計収入支出決算認定について



概 要

令和元年第2回定例会は、9月3日から9月30日までの28日間の会期で開かれました。

市長から平成30年度各会計の決算認定や条例案、鹿行広域事務組合規約の変更、各会計の補正予算など計29件の議案が提出されました。

一般質問は、9人の議員から通告があり、公共交通網施策や今後の6次産業化の取り組み、学童クラブの現状と見通しなどの質問が行われました。

(P10～P15)

総務企画常任委員会では飯名地区市有地の活用に関する取組みなどについて、経済建設常任委員会では今年度の道路整備進捗状況などについて、厚生文教常任委員会では所管事務の把握について、それぞれ調査を行いました。

なお、平成30年度各会計決算認定については、決算特別委員会が設置され、集中審議が行われました (P5)

また、議会運営委員会から台風15号災害の支援に関する要望書の提出についての議案が提出され、全会一致で可決したため、国及び県に要望書を提出しました。

(P16～P17)

さらに、議員提出議案により、3つの調査特別委員会が設置され、各委員が選任されました。

(P9)

以上、今定例会では、市長及び議員提出の全議案が可決されました。

提出された議案等と審議結果

全会一致で可決された議案等

会議名	議 案 等	
第2回定例会	第8号	銚田市職員の分限に関する条例等の一部改正について
	第9号	銚田市印鑑条例の一部改正について
	第10号	銚田市立幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正について
	第11号	鹿行広域事務組合規約の変更について
	第12号	鹿行広域事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分について
	第14号	令和元年度銚田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
	第15号	令和元年度銚田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
	第16号	令和元年度銚田市介護保険特別会計補正予算（第1号）
	第17号	令和元年度銚田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
	第18号	令和元年度銚田市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
	第19号	令和元年度銚田市水道事業会計補正予算（第1号）
	第20号	工事請負契約の締結について（防災行政無線（デジタル）整備工事請負契約）
	第21号	工事請負契約の締結について（大洋公民館大規模改修工事請負契約）
	第23号 ～ 第27号	銚田市政治倫理審査会委員の任命について
	第28号 第29号	人権擁護委員の推薦について
	議案 第5号	台風15号災害の支援に関する要望書の提出について
	議案 第6号	百里基地・茨城空港に関する調査特別委員会の設置について
	議案 第7号	原子力施設の安全に関する調査特別委員会の設置について
	議案 第8号	議会改革に関する調査特別委員会の設置について



可決

施設の規模や予算が示されない提案に質疑が集中！

議案第13号 令和元年度鉾田市一般会計補正予算（第2号）

補正の主な内容は、飯名地区市有地利活用基本構想等策定支援業務委託などの債務負担行為を設定するほか、幼児教育・保育の無償化に係る経費、市内4中学校体育館トイレの洋式化に係る経費など3億8802万3千円を増額するもの。

主な質疑

問 飯名地区市有地利活用検討委員会の提言をもとに基本構想と基本計画の業務委託を行うとのことだが、基本構想を精査してから基本計画に進むべきではないか。

答 基本構想は、事業の基本的な概念や大枠の施設内容など理念的な構想で、基本計画は、基本構想を実現するための具体的な施設規模や概算事業費の見積もりなどを行うもので、一対のものであると考えている。

問 なぜ施設案の予算規模を示すことができないのか

答 施設の概算事業費の予測はできるが、実現性のある金額であるのか具体的な根拠がない。そのため、基本構想や基本計画の中で予算規模を検討していきたい。



建設が検討されている飯名地区の市有地

議案第13号修正動議

令和元年度一般会計補正予算（第2号）のうち、飯名地区市有地利活用基本構想等策定支援業務委託に関する債務負担行為補正の全部を削除する。

否決

提案理由

提出された補正予算（案）の債務負担行為は、飯名地区市有地に施設を建設するための基本構想及び基本計画がセットになった内容。予算や規模などの大枠も示されず、市全体の中での位置付けすら定まらない中での提案であり、容易に認められない。

可決

丁寧な説明がないまま進められる事業に不信感

議案第22号 財産の取得について

大洋中学校区統合小学校用地として、17名の地権者から、37,277平方メートルの土地を約1億5千3百万円で取得するもの。

主な質疑

問 取得する用地の近隣に、高さ80mの無線・放散塔を有するガス遮断施設の建設が計画されている。地元への説明は行っているのか。

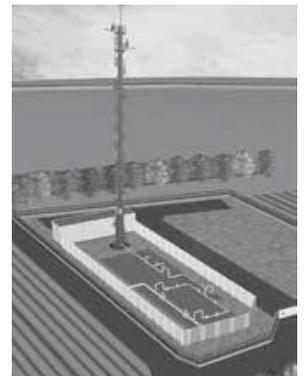
答 近隣住民には十分に説明し、意見のある方に対しても再度説明し、理解を得ており、工事の必要な情報提供を行っている。

問 ガス放散塔の建設に多くの不安の声が上がっている。執行部は建設計画をいつ知って、いつ議会に対し説明を行ったのか。

答 80mの放散塔建設については、平成30年10月に確認したが、議会に対しては説明していない。

問 説明もないまま、平成30年第4回定例会に用地取得費用が盛り込まれた補正予算が提出されたことは大きな問題。情報の隠蔽ではないか。

答 安全装置であり、危険性はないという認識だったことが背景にあり、隠蔽したということはない。今後は、丁寧に説明しながら進めていく。



ガス遮断施設の完成予想図





特別委員会を設置し委員を選任



百里基地・茨城空港に関する調査特別委員会

目的 隣接する航空自衛隊百里基地及び茨城空港における騒音被害の防止・軽減と、茨城空港を活用した本市の地域活性化を図る。

定数 8名

委員長	副委員長	委員		
堀田正衛	小沼勝	土子勝也	亀山彰	二重作茂兵衛
		入江晃	山口徳	田口清一

原子力施設の安全に関する調査特別委員会

目的 原子力施設の所在する鉾田市民の健康と安全確保を図るため、原子力施設の具体的な安全対策及び原子力事業者が行う施策を調査・研究するとともに、市の原子力防災行政に対し提言する。

定数 9名

委員長	副委員長	委員		
井川茂樹	根寄真	羽成洋一	鬼澤治男	高埜栄治
		井川倫士	水上美智子	米川宗司
		高野衛		

議会改革に関する調査特別委員会

目的 市民に開かれた議会を構築し、市民に信頼され、活力ある議会の実現に取り組むため、議会関係条例の見直しやICT技術の活用など幅広く調査・研究する。

定数 9名

委員長	副委員長	委員		
入江晃	亀山彰	羽成洋一	井川倫士	小沼勝
		米川宗司	山口徳	田口清一
		堀田正衛		



ここが聞きたい!!

一般質問

議員名	質問事項
亀山 彰 P11	1. 安心安全に暮らせる公共交通網施策について 2. ゴミ処理施設について
小沼 勝 P11	1. ひきこもり状態・不登校の対策について 2. 本市における農業施策について 3. イルミネーションイベントについて
水上 美智子 P12	1. 投票率向上について 2. 環境整備の向上について 3. 子ども議会の開催について
井川 茂樹 P12	1. 箕輪地区の市有地の活用について 2. 飯名地区の市有地の活用について 3. 幼児教育の無償化について 4. 高齢者タクシー利用助成事業について
高埜 栄治 P13	1. 中・長期的展望に立った国保等特別会計の健全化ならびに医療費削減及び保険料軽減に向けた保健・福祉事業等の取り組みの推進について 2. 障がい者の就労支援ならびに事業所の障がい者雇用の拡大に向けた支援について 3. 本市各種計画の実現に向けたPDCAサイクルに基づく施策への取り組みに対する評価と改善の在り方について
高野 衛 P13	1. 子育て支援対策について 2. 信号機設置の要望について 3. 工業団地進出企業と公害防止協定締結について 4. 農地造成について 5. 監査委員会室の設置について 6. 鉾田市議会議員の投票率について

議員名	質問事項
井川 倫士 P14	1. 現在の市の状況や施策に関する市民や市外への告知機能を充実させた広報紙の在り方について 2. 東海第二原子力発電所からの避難計画の市民への説明状況や再稼働の是非を問う県民投票への対応状況について 3. 接遇やおもてなしの観点からの公民館、図書館、庁舎の一体的な建て替え準備について
入江 晃 P14	1. 農業振興について 2. 鉾田市における今後の6次産業化の取り組みについて 3. 高齢者タクシー利用助成事業について 4. 防災無線デジタル化事業について 5. 市の健康診断事業について 6. スポーツライミングについて
鬼澤 治男 P15	1. 学童クラブの現状と見通しについて 2. ふるさと納税の現状と今後の見通しについて

一般質問とは?



議員が市政全般の現状や方針などを問うものです。
ここでは、一般質問を要約して掲載します。

ホームページで 一般質問の会議録が見られます

- ①鉾田市のホームページへアクセスする。
アドレス <http://www.city.hokota.lg.jp>
- ②市ガイド内の「鉾田市議会」をクリックする。
- ③会議録をクリックする。



また、各議員のQRコードを読み込むことで、その議員の一般質問の録画を再生できます。

鉾田市役所ホームページ

検索





小 沼 勝

イルミネーションイベントの開催内容は



亀 山 彰

安心安全に暮らせる公共交通網施策を



答 【産業経済部長】秋から冬にかけて観光客が減少する時期に、観光スポットでもある鹿島灘海浜公園内の見晴らしの丘に鉦田市をイメージし

問 イルミネーションイベントは、どのように行われるのか。併せて今回会場となる鹿島灘海浜公園の受け入れ体制について伺う。

たイルミネーションを装飾し、9月22日から12月25日までの期間、日没から21時まで点灯する。さらに期間中は毎月1回第4日曜日に、それぞれ特色を出したイベントを計画している。主なものとして10月のイベントは、今までのうまかつペフェスタに替わるイベント「うまかつペハロウィン2019」を開催し、ハロウィン装飾や仮装、ハロウィン特別メニュー等の提供、農作物や飲食店の出店ブース、ステージパ

フォーマンス等を予定している。受け入れ体制については、施設管理者及び関係機関等との協議を重ね、万が一トラブルが発生した際にも素早い対応と解決が図れる緊急時の連絡体制の整備を行っている。また他ではなかなかできない鉦田市ならではのイベントとイルミネーションで来場者が楽しんでいただけるよう準備を進めるとともに、積極的なPRを行い、市外の方々に広く周知し、地域活性化・観光

再質問 日没からの開催体制をどのよう考えているのか。また、おもてなしをする上で必要となるトイレの設置について伺う。

答 【産業経済部長】暗いことから、警備を入れるよう調整している。また多くの来場者が予想されるイベント時には仮設トイレを増設し、不備のないよう取り組んでいく。

問 急激な少子高齢化が進む鉦田市において、交通弱者対策は欠かすことのできない喫緊の課題である。現在、高齢者タクシー利用助成事業やスクールバス、デマンドバスなどの施策が進められているが、その実施状況をみると様々な課題を抱えているのが現状である。このような現状を踏まえ、鉦田市地域交通会議の進捗状況と今後のスケジュールをどのように進めるのか伺う。

答 【総務部長】具体的な公共交通施策の検討のため、法定計画である地域公共交通網形成計画の策定を予定している。また会議では、8月中旬に無作為に抽出した2,000名を対象に市民アンケートを送付したところである。併せて実際に公共交通を利用される方を対象に鉄道利用者アンケートを実施した。各ア

ンケートは現在集計中で、10月には分析結果を会議に報告できるよう進めている。その後は分析結果に基づく課題を整理し、施設の検討について協議を進め、素案の作成やパブリックコメントを実施した後、元年度末には地域公共交通網形成計画の策定を目指している。

近隣市町のコミュニティバスは現在集計中で、10月には分析結果を会議に報告できるよう進めている。その後は分析結果に基づく課題を整理し、施設の検討について協議を進め、素案の作成やパブリックコメントを実施した後、元年度末には地域公共交通網形成計画の策定を目指している。

問 市長が思う鉦田市公共交通の在り方を伺う。

答 【市長】交通弱者の移動手段を確保することを基本と考える。今後、会議の中で策定される地域公共交通網形成計画の結果を踏まえ検討していきたい。





井川 茂樹
飯名地区の市所有地の活用



問 市の治安維持や災害時の重要施設である警察署や消防署の建物は、その築年数から老朽化が懸念されている。また法務局や保健所等機関の市外移転が相次ぎ、銚田市の地域力低下、住民サービス後退は否めない。そこで飯名地区市所有地有効活用として、土地の一部の提供等を検討するとともに、警察署や消防署の建て替えを要望してはどうか。消防署長経験者であり、現鹿行広域事務組合管理者でもある

答 市長の意見を伺う。【市長】警察署や消防署は、市民の安心安全な暮らしを守る上で、たいへん重要な施設であることから、両施設の老朽化対策に関する要望を関係機関に行っており、市としてもできる限りの協力をしていきたい。今後の飯名地区市所有地の有効活用については、飯名地区市有地利活用検討委員会の提言に沿いながら、基本構想と基本計画の策定を進めていきたい。

再質問 本市は、警察署や消防署などの施設が分散し、防災又は治安維持という観点から不安を拭えない状況であった。コミュニティ施設や公園は必要だと思うが、飯名地区市有地の一部に警察署や消防署を集中することによって、市民の安心した暮らしに寄与することが考えられ、今の銚田市には非常に大事なことを考える。その点を熟慮した上で進められたいと思うが、再度市長の考えを伺う。

答 【市長】警察署及び消防署の現状は十分に承知している。基本的に提言に沿って、基本構想及び基本計画の策定を進めていきたい。
要望 今議会の一一般会計補正予算の中で飯名地区市有地の方向性を示すための債務負担行為1,100万円が計上されているが、老朽化の進む警察署や消防署、国県等施設の市外移転の現状を考慮しつつ、市長を含め十分な協議の中で進めていただきたい。



水上 美智子
投票率向上に向けて



問 市議選及び参院選の投票率の結果は。また投票所の統合前と統合後で、投票率はどうのようになつたか伺う。さらに投票率向上に向け、バス等を利用した移動式投票所を行う自治体、福祉施設や高校、商業施設等に向いて投票を促す自治体があるが、本市ならではの取組みの考えはないか伺う。

答 【選挙管理委員会書記長】投票率は市議選60・85%、参院選41・55%の結果で、どちらの投票率も若年層が低く、40代以上の方々が高い傾向であった。また投票所の統合は、平成27年度に見直しを実施し、平成28年7月の参院選から現在の21投票所としたが、投票率への影響はそれほどないものと考ええる。他自治体での取組みは承知している。実際に投票所を設けるまでは至らないが、ほっとパーク銚田などの健康増進施設で啓発チラシの配布は行ってきた。今後、移動手段の確保が難しい方々のため、様々な事例を参考に十分な検討をしていきたい。

再質問 若年層の投票率が低い結果をどのように評価するか。また公選法改正に伴い、18歳から投票ができるようになったが、どのような啓発の取組みを行ってきたのか。

答 【選挙管理委員会書記長】学業等のため首都圏等に出ている有権者が多いと考えられるため、郵便投票のできる不在者投票制度の活用をPRしたい。啓発の取組みについては、市内の3つの高校を訪問し啓発チラシの配布、また高校生への政治への関心を高める取組みとして議会を傍聴していただいた。
要望 全国の自治体で等が多く利用する病院に期日前投票所を設置したり、投票所の統合によって投票所が遠くなつてしまった方々の移動手段のため、無料の送迎バスを運行するなど、その自治体の現状に合わせた取組みが行われている。本市も知恵を絞りながら、投票率の向上に向けた施策に取り組んでいただきたい。



高野 衛

乳幼児の国民健康保険税非課税化の検討を



高埜 栄治

障がい者就労支援並びに事業所の障がい者雇用拡大に向けた支援は



問 平成30年4月から始まった国民健康保険広域化のもと、国民健康保険税水準の統一を図る名目で値上げが進み、収入の少ない世帯の家計を直撃している。特に産まれたばかりの乳幼児には所得がないにも拘わらず均等割額が課税されている。子育て支援の視点からも非課税にすべきと思うが考えを伺う。

答 【市民部長】現在の本市の国民健康保険税の財政状況では、乳幼

問 障がい者就労支援のため特別支援学校及び地区雇用対策協議会などのような情報交換や連携を図っているか伺う。

また市職業相談室における障がい者対象の就労相談の取組みと、市内の45・5人以上の雇用のある事業所の法定雇用率確保状況と未達成事業所への啓発活動について伺う。

答 【健康福祉部長】特別支援学校・ハローワーク・地域障がい者職業センター等と連携を図っている。さらに特別支援学校卒業予定者と保

児を非課税とした際の減額分を一般会計で補填することになり、国民健康保険被保険者以外の社会保険加入者との公平性を欠くことになる。本市では、医療福祉費の助成などによる子育てしやすい医療環境づくりに努めるとともに、国民健康保険の健全化を図っていくことから、乳幼児の非課税の予定はありません。

再質問 乳幼児の国民健康保険税の一人当たり均等割額はいくら

護者に対し、障がい福祉サービス全般や障がい年金等についての福祉行政相談会を開催している。

答 【産業経済部長】雇用対策協議会では障がい者の就職面接会を行っている。

相談室には障がい者に対応できる専門相談員は配置されておらず、ハローワークの専門相談員に引き継ぐこととなる。また法定雇用率は、対象15事業所中9事業所が達成し、未達成の6事業所への指導は労働局が実施しており、本市としても啓発に

になり、その課税は出生月からか、あるいは翌月からなのか伺う。

答 【市民部長】1人当りの医療費分として2万1,000円、後期高齢者の支援金分では1万2,000円で合計3万3,000円が均等割額となり、出生月からの課税となる。

再質問 取手市では、18歳以下の子供には、国民健康保険税の均等割額を半分にする取組みを行っている。本市も子育て支援として、思い

努めたい。

問 就労移行支援サービス利用者の移行状況と職場定着率を伺う。

答 【健康福祉部長】就労移行支援サービスは65歳未満の障がい者を対象にし、元年8月時点で29名が利用され、30年が2名、元年8月までに1名が一般就労に繋がっている。定着率は1年後に約5割である。

問 障がい者就労施設等からの物品等の調達方針の策定と実績の公表が義務付けられている。本市の取り組み状況は。

切った支援策をすべきではないかと思うが、市長の考えを伺う。

答 【市長】本市の財政状況を鑑み、現時点での予定はありません。

要望 財政的課題からが、国では財源の軽減策として、国民健康保険広域化の激変緩和措置として特別調整交付金の活用を示している。ぜひ均等割額の軽減に向け、特別調整交付金の活用について、十分な研究をされたい。

【健康福祉部長】調達方針を策定し、これに基づき調達を進め、方針と実績は市ホームページ上で公表している。

問 国の特定求職者雇用開発助成金に本市単独の上乗せ等や、市独自の障がい者雇用奨励金等の制度を設ける考えはあるか伺う。

答 【産業経済部長】近隣の市制度を見ると、国の助成金支給期間満了後数年間の奨励金であり、障がい者雇用が維持されるかどうか課題が残る。今後の検討課題にしたい。





入江 晃

国体後のスポーツクライミング施設の利活用



問 茨城国体スポーツクライミング競技が銚田市で、10月4日、5日、6日に開催される。オリンピック種目にも決まり、人気も上昇しているが、国体開催後の会場はどのようにするのか、会場の利活用はできるのか、市の対応を伺う。

答 【教育部長】競技施設は仮設での施設整備なので、国体終了後に撤去することになる。ボルダリングの施設については、そのまま閉校小学校体育館に移設する計画となっている。リードの施設については、令和2年度以降、同じく閉校小学校体育館に新たに整備を計画している。茨城県内のスポーツクライミングの拠点としていと考えている。

問 新たな視点からの銚田市のスポーツ振興を図っていききたいと考えている。

答 【教育部長】県大会、国大会規模の大会を今後開けるように整備して、盛り上げていきたいということか。また、小学校跡地とは具体的にどこか。

問 この施設を利用したいと考えている。て、将来、子どもたちがオリンピック選手になれるように力を入れてもらいたいと考えています。

答 【市長】子どもをいかに育てるか、スポーツに限らず様々な部分で支援していきたい。またスポーツクライミングと言えば、銚田市と言われるよう、市民一体となって国体を盛り上げていきたい。



井川 倫士

東海第二原発避難計画及び再稼働に係る県民投票時 の対応は



問 東海第二原発にて事故が発生した際の避難方針が議会に対し示されたが、その後、市民に対する十分な説明や課題ヒアリングがなされたとは言えない状況である。市民への説明状況について伺う。

答 【総務部長】説明が足りていないのは承知している。元年度末を目途に、県が示した避難先と広域避難計画の基本方針を説明していきたい。30km圏内に94万人もの人々がい

問 東海第二原発再稼働の是非を問う県民投票が進んでいるが、市の対応や準備について伺う。

答 【選挙管理委員会書記長】県等から周知がないため詳細なスケジュールは把握していな

問 旭地区や銚田北中学校区の一部が30km圏内に該当すると思うが、この方たちの避難経路及び避難計画は実行性があるものなのか。また要介護者や障がい者等の要配慮者の避難計画についても実効性があるのか伺う。

答 【総務部長】交通渋滞、要配慮者の移動、バス等の移動手段の確保

問 旭地区や銚田北中学校区の一部が30km圏内に該当すると思うが、この方たちの避難経路及び避難計画は実行性があるものなのか。また要介護者や障がい者等の要配慮者の避難計画についても実効性があるのか伺う。

答 【総務部長】交通渋滞、要配慮者の移動、バス等の移動手段の確保

要望 県内の原発に關え方がある中、市長は東海第二原発再稼働についての明言を避けてきているが、私は反対の意思を表明していただきたいのが本音である。ぜひ銚田市のスタンスを決めていただきたい。



議会活動

令和元年度 原子力事業所事業計画説明会

日時：令和元年9月17日
事業所：日本原子力研究開発機構大洗研究所
日本核燃料開発株式会社
出席者：全議員（1名欠席）

原子力施設が存在する本市にとって、原子力事業者の動向を把握することは議会としての責務であることから、毎年、事業計画の説明を受けています。

今年度は、事業計画の説明に併せて、各事業所の施設を視察しました。

また、台風15号により倒壊した、日本原子力研究開発機構大洗研究所の「材料試験炉（JMTR）冷却塔」の被害についても視察しました。



事業者より
事業計画の説明



- ・高速実験炉「常陽」
- ・固体廃棄物減容処理施設（OWTF）
- ・高温工学試験研究炉（HTTR）を見学



倒壊した材料試験炉「JMTR」冷却塔を視察

鬼澤 治男



学童クラブの利用料の引き下げの可能性は



問

学童クラブにおける放課後や長期休暇期間の対応の充実を図ることにより、子育て世代が家計的にも余裕の持てる環境をつくる必要だと考えている。

答 【健康福祉部長】市が実施している放

課後児童クラブの平成30年度決算における運営費の内訳は、学童クラブの利用料が1人当たり月額6,000円で利用料の総額は406万1,000円となっている。

一方、事業運営費全体の支出は1,420万5,000円となっており、その内訳は990万4,000円が人件費、396万4,000円がタクシード、諸雑費が33万6,000円となっている。

提言

利用料では賄いきれない3分の2以上の経費を国県補助金及び市の負担で賄われている現状を考えると、これ以上のさらなる市からの助成は予定していない。

子育て世代の保護者の中には、少しの時間でも働きたいと思う方がいる。しかし、1人当たり6,000円の負担がネックとなり、働きに出ることを断念する方がいるかもしれない。また近

隣の自治体では、行方市で月額5,000円、鹿嶋市では3,000円から4,000円、大洗町では一律3,000円となっているようだ。

少子化をストップさせるためには、学童クラブ施設利用料の引き下げなどの大胆な施策も必要なのではないか。





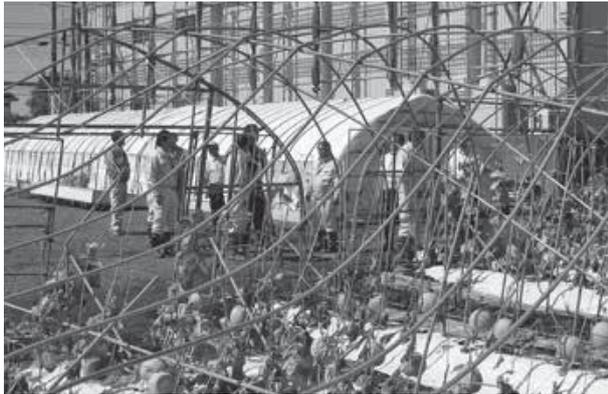
議会活動



台風 15 号市内被害調査 (令和元年 9 月 17 日)

令和元年 9 月 9 日未明から早朝にかけ本市を直撃した台風 15 号により、市内各地で農畜産業の施設や作物、家屋などに甚大な被害が発生しました。

これを受け、9 月 17 日に全議員で被害を受けた農家を視察し、翌 18 日の本会議では、国と県に対する要望書提出について全会一致で可決し、要望書を提出しました。



(柏熊地内)



(造谷地内)

メールを登録しよう！

銚田市では、災害情報などをメール配信しています！



いざ！ という時の 備えを

受信できますか？



停電に備えて、防災行政無線個別受信機には電池を入れておきましょう！

家族で共有しよう！

危険な場所はどこ？
避難場所は？
ハザードマップを活用しましょう。



76.7MHz 『FM かしま』 を聞こう！

災害時は、避難所など、銚田市の身近な情報を発信してくれています！



市に対する要望書

台風 15 号災害の支援に関する要望書

(抜粋)

(本文は国及び県に対する要望書と同文)

記

1. 市内全域における被災状況の正確な把握とともに、市内生産者が今後も安心して農業経営が継続できるよう、被災したビニールハウス及び畜産業施設の再建に対して、市単独による助成・減免制度及び資材等供給に係る必要な支援策を講じること。併せて、国及び県等が実施する支援策の情報が的確に市内生産者へ周知されるよう必要な措置を講じること。
2. 被災したビニールハウス及び畜産業施設から発生した被災ゴミの円滑な処理に対する支援にあたっては、被災ゴミの受け入れ無償化及び受け入れ期間の延長を行うこと。



9月20日
宇野副知事に面会し、県に対して支援を強く要望しました。

国及び県に対する要望書

台風 15 号災害の支援に関する要望書

(抜粋)

9月9日に関東地方を直撃した台風15号は本市始まって以来の記録的な暴風と降雨を伴い、農業分野に関しても市内のいたるところで大きな爪痕を残しました。

特に、園芸用ビニールハウスにおいては、猛烈な突風によりビニールハウスの骨組みまでもが破損する被害が発生、また畜産業施設が強風により損壊するなど壊滅的な状況が市内全域で確認されております。

市議会にも多くの生産者から窮状を訴える声が寄せられております。

つきましては、引き続き生産者が安心して農業経営を継続できるよう、下記のとおり要望いたしますので、特段のご配慮を賜りたく慎んで申し上げます。

記

1. 市内生産者が今後も安心して農業経営が継続できるよう、被災したビニールハウス及び畜産業施設の再建に対する支援。
2. 被災したビニールハウス及び畜産業施設から発生する被災ゴミの円滑な処理に対する支援。

知っていますか？

市のホームページでは、災害情報を発信しています！

Q 避難所は？

A 市の指定避難所は6か所！

- ・ 鉾田中央公民館
- ・ ともえ荘
- ・ 鉾田保健センター
- ・ 旭公民館
- ・ 旭保健センター
- ・ 大洋公民館

災害によっては開設される避難所が限定されます。避難所開設の情報は防災行政無線で放送し、市ホームページでも発表されます。



災害の支援に関する情報も
ホームページをご覧ください。





10番 ^{たかの りょうたろう} 高野 綾太郎 議員 (大洋中学校)

問 銚田 IC を利用したレジャーなど若者を呼び込むアイデアはありますか。

答 【市長】交通の便が良くなった栃木や群馬など海のない県に向けて、「農業」×「海」など銚田の魅力を活かした観光商品を開発・PRしていきたい。



9番 ^{こばし かんな} 小橋 寛菜 議員 (旭中学校)

問 海水浴場や海を活用した観光施設の活性化をどのように考えていますか。

答 【市長】銚田市内の海水浴場はライフセイバーを配置し、21年間死亡事故ゼロを更新しています。海水浴以外にも、サーフィン大会やフィッシング大会の後援を行っています。



11番 ^{いけの すばる} 池野 素晴 議員 (銚田南中学校)

問 市内の空き家の数はどのくらいありますか。

答 【市長】平成 29 年度の調査では、空家状態の家屋は約 2800 棟でした。調査を基に、周囲に被害が生じる恐れのある家屋の所有者には通知などで管理をお願いしています。



13番 ^{しげふじ あおい} 重藤 葵 議員 (銚田北中学校)

問 道路の危険な場所など市民が気付いたことを投稿できる SNS などの取り組みを。

答 【市長】SNS はリアルタイムの情報やり取りが可能な一方で、市民の混乱を招くなどの懸念材料もあるので、今後研究してまいります。



14番 ^{なみき せな} 並木 誠那 議員 (旭中学校)

問 子どもが気軽に交流や勉強できる施設を各中学校に設置できないでしょうか。

答 【教育長】現在、放課後子供教室を月 1 回土曜に実施しています。今後は、中学校区ごとに公民館等を勉強ができる場として活用できるか研究していきたいと思えます。



15番 ^{そのべ いくみ} 園部 生海 議員 (銚田南中学校)

問 医療・福祉の充実を図るため、総合病院などをつくる予定はありますか。

答 【副市長】人口が減り続けており、総合病院の整備や誘致は残念ながら困難です。市内の病院や診療所などのかかりつけ医を大切にしていきたいと思えます。



16番 ^{いしい あやの} 石井 綾乃 議員 (大洋中学校)

問 タクシー利用助成券の交付により運転免許証の返納率は上がりましたか。

答 【副市長】75 歳以上の運転免許証返納者は、7 月末現在で 82 人で昨年の同時期より増えています。助成券は 6 月からの 2 か月で 562 人からの申し込みがありました。



17番 ^{おつづみ りお} 小堤 梨央 議員 (銚田北中学校)

問 市内には演奏会などができるホールが大洋公民館しかありません。文化活動振興の考えは。

答 【教育長】市では、音楽コンサートや小中学校での出前教室など文化活動の振興を図っています。ホールについては、市民アンケートの結果を踏まえて検討していきます。



18番 ^{つゆざき あやの} 露崎 綾乃 議員 (銚田南中学校)

問 猛暑が続く部活動で体調不良を訴える部員がいます。武道館などにもエアコンを設置できないか伺います。

答 【教育部長】老朽化が進む銚田南柔剣道場も順次改修工事を考えています。エアコンは、他のスポーツ施設も考慮し、十分検討していきます。



子ども議員がズバリ問う！

ここが聞きたい！一般質問

市内の中学生17名の子ども議員が、銚田市議会議場で、市長はじめ教育長や各部長に対し一般質問を行い、市政を質しました。

1番 本澤 篤 議員 (銚田南中学校)

問 廃校となった小学校の校舎や体育館をどのように有効活用する計画ですか。

答【総務部長】市民の憩いの場となるような公園や社会教育施設など、市の事業による活用を優先し、公共・公益的な団体や民間事業者等による利活用も検討しています。



2番 飯岡 裕介 議員 (大洋中学校)

問 図書館の中学生の利用率を上げるために現在行っている工夫はありますか。

答【教育長】ポップを作り、好きな本をお薦めする企画を行っています。今後、学校に用紙を置いて読みたい本のリクエストを受け付ける計画をしています。



3番 田山 緒 議員 (銚田南中学校)

問 市内に防犯カメラをあまり見かけません。設置場所を増やす計画はありますか。

答【市長】令和2年3月までに計32基を設置し、公共施設に設置している81基と併せて113基が設置される計画です。災害や犯罪に強いまちづくりに努めます。



4番 平野 由佳 議員 (銚田南中学校)

問 メロンの首都圏をターゲットとしたPR活動はどのような方法で行っていく予定ですか。

答【市長】「銚田の誇り。」ブランドを立ち上げ、メロンを中心に銚田の野菜をPRし、また、カミナリを起用したPR動画なども作成しています。



5番 菅谷 勢翔 議員 (銚田北中学校)

問 災害時に使える公衆電話が減っています。災害時の連絡手段の確保や災害対策を伺います。

答【市長】公衆電話は、年々減っていますが、公共施設や駅などには現在もあり、災害時も利用することができます。市としては、自主防災組織の取り組みを支援していきます。



6番 秋元 奏海 議員 (大洋中学校)

問 廃校を利用したいという企業などのオファーはありますか。

答【総務部長】学校跡地を利用したいという問い合わせはありますが、現時点では一般公募は行っていません。早期に学校跡地利用計画を定めて、有効活用していきます。



7番 秋元 七海 議員 (大洋中学校)

問 授業にICTを活用していますが、モニターは3台しかなく、調子の悪いものもあります。大型モニターの設置はいつごろの予定ですか。

答【市長】今年度、市内の小中学校すべての普通教室に大型モニターを設置する予定です。早急に整備を進めてまいります。



8番 須加野 紅葉 議員 (旭中学校)

問 中学生海外派遣事業の回数を増やすなど、希望者全員が参加できるよう拡大を図る予定は。

答【市長】研修は事前や事後の研修も行うため、回数を増やすことは難しいと考えています。また、よりよい研修にするためにも、応募者の審査を行うことは重要だと考えています。



令和元年第3回定例会(12月)定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
12/1	2	3	4	5 本会議 (開会)	6	7
8	9	10 常任 委員会	11 常任 委員会	12 常任 委員会	13	14
15	16 一般質問	17 一般質問	18 一般質問	19	20 本会議 (閉会)	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※日程は変更になる場合があります。

令和元年第2回(9月)定例会の
延傍聴者数 **74名**



議会もポロシャツで国体 PR

傍聴者の声



組塚地区
石津 洋

私が感じたこと。

新人3名と再選議員15名による初めての議会であり、どの様な変化があるのか楽しみな傍聴でした。

まず、議場が静かで質疑応答が聞き取りやすくなったことです。その弊害か、発言者にもよりますが、質問答弁の内容が意味不明な発言も見られ、特に答弁者側だとわざとかなって思われるのではないのでしょうか。執行部側の発言は、議員や傍聴者に良く聞き取れるよう、滑舌良く理路整然と答えていただきたいと思います。

編集後記

新人議員3人を含む18人の議員体制で臨んだ令和元年第2回定例会は、9月30日に28日間の会期を終えました。私をはじめ新人議員にとりましては、右も左も分らぬまま、先輩議員のアドバイスのもと終える事のできた初定例会でした。本会議での先輩議員の質問や討論等は、熱が入り思いのこもったもので、全員協議会等の場においても、特に台風15号による被害に対する支援対策に関しては、私たち新人議員も含め、まさに立ち上がり、熱心な質疑や要望等が行われました。

今後の市議会にも、市民の皆様の関心がいただけるよう編集に努めてまいります。

(鬼澤 治男 記)

編集委員

- 委員長 水上 美智子
- 副委員長 鬼澤 治男
- 委員 根寄 眞 高埜 栄治
- 羽成 洋一 土子 勝也

議会を傍聴してみませんか!

次回の定例会は
12月5日(木) ~
開会は午前10時です

事前の予約は不要ですので、市役所3階議会事務局前にお越しいただき、傍聴の受付をしてください。